

新刊

『学校に行かなかった僕が、
あのころの自分に今なら言えること』

石井しこう/著
大和書房



Y 371/イ

#不登校

#生き方

中学2年生の冬から学校に行けなくなった著者は、現在40代の不登校ジャーナリスト。当時の焦りや不安、先生や家族へのもやもやの正体、多くの人に取材して勇気づけられた言葉や衝撃を受けた話などを、実感を込めて語ります。先輩たちの経験談を通して、多様な生き方を知ることが出来る本です。



品川区立二葉図書館

〒142-0043 品川区二葉1-4-25 TEL:3782-2036 FAX:3782-9430

●開館時間●

月曜～土曜日 9:00～20:00

日曜日・祝日 9:00～19:00

●休館日●

第2木曜日 年末年始

特別整理休館日

発行:2025年8月

ティーンズブックリスト

Green

今月のテーマ：人と自然



8

August

長い休暇にはふだん暮らす町を離れ、山や海など雄大な自然に触れる機会も多くなるのではないのでしょうか。またごく身の周りでも、草花や小さな生き物などをじっくり育てたり、細かく観察したりしてみると、思いがけない発見があるかもしれません。この夏休み、さまざまな人と自然のかかわりを考えてみたくなる本を集めました。



『6days遭難者たち』

かな
安田夏菜/著
講談社



¥913/ヤ

#登山

#サバイバル

祖父が登った槍ヶ岳に登りたくて、高校で登山部に入部した坂本美玖。
みく

でも4カ月足らずで退部してしまいます。体力には自信があったものの、天気図や地図を読んだり、山の知識を勉強することが苦手。しかも、期待していた槍ヶ岳登山の夏合宿が中止になったからです。お天気アプリや地図アプリもある、自分で登ればいい。そう思った美玖は、練習のつもりで、初心者の同級生ふたりを連れて日帰りで行く登山の計画を立てました。ところが実際に山に登ると、予想外の事態が次々に起こります。厳しい環境の中でもあきらめずに生還を目指す高校生3人の意志と工夫、自然の中で今までの自分を見つめなおしてゆく心の変化が読みどころです。

『世界遺産を救え！』

レオ・ホプキンソン/著
武井摩利/訳
創元社



¥709/ホ

#気候変動

『種をまく人』

ポール・フライシュマン/著
片岡しのぶ/訳
あすなろ書房



¥933/フ

#菜園づくり

『空を見上げてわかること』

身近だけど知らない気象予報士』

きみはる
斉田季実治/著
PHP研究所



¥451/サ

#気象キャスター

『ファーブル ショートセレクション』

昆虫記 すばらしきフンコロガシ』

ジャン＝アンリ・ファーブル/作
奥本大三郎/訳
ヨシタケシンスケ/絵
理論社



¥486/フ

#観察